

2021年11月5日

自動車用ターボ部品の量産開始とPIM事業の進捗についてのお知らせ

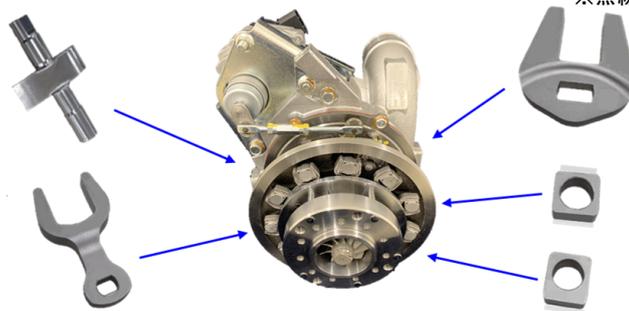
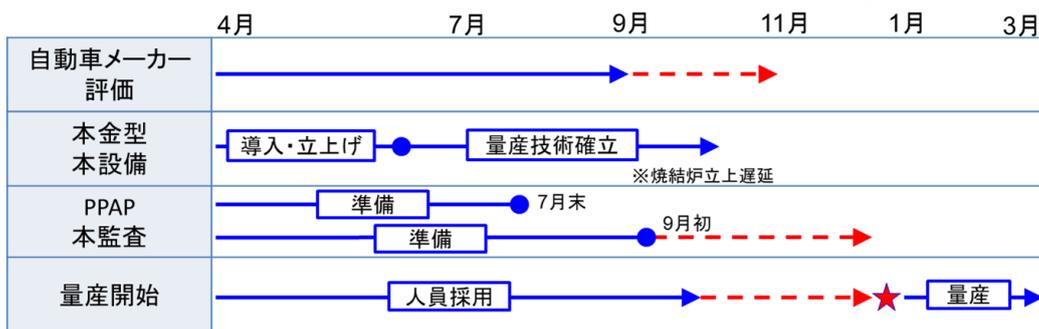
本年4月26日にお知らせしました株式会社IHI（本社：東京都江東区）、株式会社IHIターボ（本社：長野県木曾郡）との間で納入開始時期に関する『了解覚書』を合意し、同社での量産開始に合わせ、当社は2021年10月より、下記、ターボユニットに搭載される5品番の量産を開始することをお知らせ致しましたが、以下の理由により、現時点で量産開始が2ヶ月程、遅延する見込みであることをお知らせ致します。

- ①一部、量産設備（焼結炉）の立ち上げ遅延
- ②コロナ禍の中、8月採用予定の外国人労働者の再々入国延期→採用を断念し、滋賀現地での正社員採用への切替と半導体資材事業の一部業務の外注化（2021年11月～）による社内人材の流動化で対応
- ③コロナ禍の影響により自動車メーカーの最終承認8月末→10月末に変更

※自動車メーカーでの最終の高温耐久試験は無事合格致しました。

- ④ ①の理由によりPPAP（生産部品承認プロセス）承認と本監査を2ヶ月延期

ターボ部品量産開始までの概略スケジュール



当初、当社での 2021 年 10 月量産開始はフル量産前のステップとして、徐々に生産能力を向上させ、潤沢な在庫を持って、株式会社 I H I ターボの量産開始に合わせて計画をしておりました。上記課題を早急に改善し、2 ヶ月間の量産開始の遅れを早急に挽回して参ります。

尚、今期の P I M 事業は高機能部品の需要回復により、通期売上高、営業利益は創業以来、過去最高の見込みとなっております。来期以降は本製品が本格的に売上に寄与することから、『中期経営計画 VISON25/30』の達成に向け、鋭意努力して参ります。

以上